



2025 年度 新渡戸稲造読書会のご案内



新渡戸稲造読書会（1）

2016年1月から始まった読書会（1）では、三島徳三先生を座長として、これまで『農業本論』、矢内原忠雄編『植民政策講義及論文集』、『日本文化講義』、『西洋の事情と思想』、『内観外望』、『日本』、『武士道』（対訳版）、冊子内川永一郎編『平民道』（新渡戸基金）、鈴木範久編『新渡戸稲造論集』（岩波文庫）、『東西相触れて』（タチバナ教養文庫）を学んできました。

2024年3月からは『編集余録』（全集第20巻）を学んでいます。月の担当者がレジュメを前もって用意し、当日は質疑応答や意見・感想を交換します。4～7月と10～12月はZoomのみ、8～9月と1～3月はZoomと対面のいずれかで参加できます。

◇日時：毎月第3木曜、Zoomのみの月は10～12時、Zoomと対面の月は13時半～15時半

◇場所：Zoomの場合は各自で。対面は愛生館ビル5F（中央区南1西5）「貸し会議室」

◇参加費 500円、Zoomの場合は無料 ※新規参加希望者は2,3日前までにご連絡を。



新渡戸稲造読書会（2）

2016年7月から始まった読書会（2）では、これまで藤井茂『新渡戸稲造75話』・『続新渡戸稲造75話』、柴崎由紀『新渡戸稲造ものがたり』、『修養』、『世渡りの道』（文春学藝ライブラリー）、『自警録』（講談社学術文庫）を学び、2025年1月からは冊子内川永一郎編『平民道』（新渡戸基金）を学んでいます。月の担当者が朗読と短い解説をし、参加者で質疑応答や意見・感想を交換します。6月からは『随想録』（タチバナ教養文庫）を学びます。

◇ 開催日時：毎月第3金曜日 13：00～14：30

◇ 場所：愛生館ビル5F（中央区南1条西5丁目）「貸し会議室」

◇ 参加費 500円 ※新規参加希望者は2,3日前までにご連絡を。

※ 読書会（1）・（2）とも、問い合わせ先：事務局（三上）まで

電話（FAX）：011-577-1441

メール：info@nitobe-enyu.org>